

保 証 書

型番 PTY-RF101C

持込修理

保証期間(本体)		お 買 い 上 げ 日 よ り 1 年 間		
※お買い上げ日		西 暦 年 月 日		
お客様	ご住所	〒□□□-□□□□		
	ご芳名	様		
販売店	ご住所	TEL () - ⑧		
	店 名			

※販売証明書と一緒に保管をお願いします。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内の無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
3. ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、ユアサプライムス株式会社にお問い合わせください。
4. 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外(業務用の使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。

- (ト) 消耗品を交換する場合。
 - (チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
 5. 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料などはお客様ののご負担となります。
 6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書を発行している発売元(保証責任者)又は、事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げ販売店または、ユアサプライムス株式会社にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お 願 い

一度で使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障(本体の水洗いなど)などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないように(部品代、送料など)お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9番8号
<http://www.yuasa-p.co.jp/>

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問い合わせください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時



0120-988-475

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

E-201

電子レンジ

型 番

PTY-RF101C

取扱説明書（保証書付）

一般家庭用

(業務用としては使用しないでください)

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。とくに「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みいただき正しく安全にお使いください。この説明書には保証書も付いておりますので、大切に保管してください。

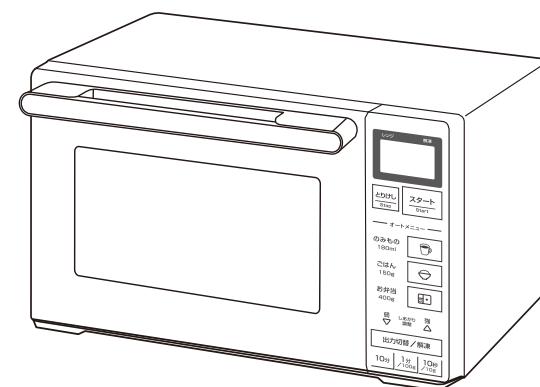
経年劣化によるご注意

長年使用している製品は、火災などの事故につながるおそれがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。

ご使用環境及びご使用時間などが異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または弊社お客様ご相談窓口にご相談ください。

もくじ

安全上のご注意	1-5
調理上のご注意	6
各部のなまえ	7
使える容器・使えない容器	8
チャイルドロック機能	9
使い方	9-13
調理時間の目安について	14
お手入れのしかた	15
転居されるときは	16
故障かな?と思ったら	16
仕 様	17
アフターサービスについて	18
安全に末永くお使いいただくために	18
保証書・お客様ご相談窓口について	裏表紙



- イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

ご使用の前に次の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。

※ 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度。
	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

絵表示について

- この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- この記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

危険

- 修理技術者以外の方が、分解・改造・修理をしない。**
●火災・感電・ケガの原因になります。本体や、ドアなどの分解・修理・改造を行うのは危険です。また、キャビネットを外した状態では絶対に使用しないでください。修理はお買い上げの販売店または、お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 吸気口・排気口にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない。**
●感電・ケガの原因になります。異物が中に入ったときは、使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。

警告

- ドアやドアのすき間が破損した場合は使用しない。**
●必ず修理を依頼し、修理後に使用してください。電波が漏れ、人体に障害をあたえるおそれがあります。
- 上に水などの液体の入った容器を置かない。**
●こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、感電・漏電・火災のおそれがあります。
- 本体や庫内に水をかけない。**
●電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災のおそれがあります。
- 密封容器に液体食品を入れて加熱しない。**
●爆発するおそれがあります。
- 水のかかるところや火気の近くで使用しない。**
●感電・火災の原因になります。
- 梱包されていたポリ袋は、幼児の手の届くところに置かない。**
●中に入ったり、頭からかぶるなどして、窒息する原因になります。

警告

- 定格15A以上のコンセントを単独で使用する。**
●他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
- 交流100V以外で使用しない。**
●火災の原因になります。
- 使用前に、包装材は全て取り除く。**
●変形・発火・火災の原因になります。
- 調理中は絶対に、電源プラグを抜き差ししない。**
●感電や火災の原因になります。
- 電源コードは、排気口や温度の高い部分に近づけない。**
●火災・感電の原因になります。
- 電源コードは束ねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない。**
●電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。
- 異常時(こげ・臭い等)は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。**
●異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。また、スプレー缶は引火や破裂のおそれがあるため、近づけないでください。
- 庫内を常に清潔な状態に保つ。**
●電子レンジ(特に庫内)は定期的に清掃し、食品くずなどは必ず取り除いてください。
●庫内に汚れがあると機器に損傷が発生したり、機器の寿命に悪影響を及ぼし危険な状態になるおそれがあります。
- 補助を必要とする人や、子どもだけで使わせない。**
●誤操作による危害を認識し安全に操作できない人や子どもだけでは使わせないでください。必ず、大人の方(安全に責任を負う人)の監督のもと使用してください。また、子供が電子レンジで遊ばないようにご注意ください。感電・ケガ・やけどの原因になります。
- 燃えやすいもの、熱に弱いものを近づけない。**
●焦げや火災の原因になります。じゅうたん・畳・テーブルクロスの上に置いたり、カーテンなどの近くに置かないでください。
- 電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**
●傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。すぐにお買い上げの販売店、またはお客様修理ご相談窓口にご相談ください。修理技術者以外の方が、修理をしないでください。
- 電源プラグを本体で押しつけない。**
●傷つき、過熱・火災の原因になります。
- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。**
●感電やケガをするおそれがあります。
- 電源プラグは、濡れた手で抜き差ししない。**
●感電やケガをするおそれがあります。
- 電源プラグの刃および刃の取り付け面のほこりが付着している場合はよく拭く。**
●火災の原因になります。

警告

アースを確実に取り付ける。

- アースを取り付けしないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。

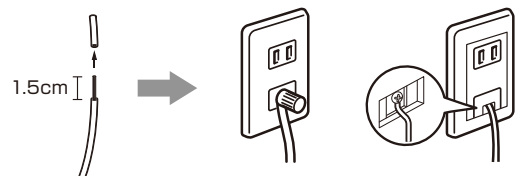


アース

アースの接続について

■ コンセントにアース端子があるとき

- アース線先端の皮をむき、コンセントのアース端子に確実に接続してください。
- ふた付きの場合は開けてつないでください。



■ コンセントにアース端子がないとき

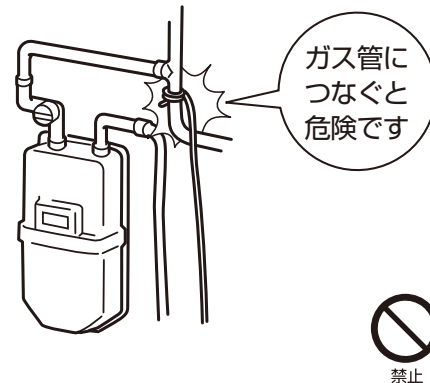
- お買い上げの販売店にアース工事(有料)を依頼してください。アース工事(D種接地工事)は電気工事士の資格が必要です。

次の場所で使う時は、必ずアースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください。

- 地下室など湿気の多いところ
- 土間やコンクリートの床などの湿気の多いところ
- 洗い場など、水のかかりやすいところ

次のところにはアース線を接続しないでください。

- ガス管 …… 爆発や引火の危険性があります。
- 水道管 …… プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
- 避雷針・電話のアース線 …… 落雷のときに大電流が流れ危険です。



禁止

漏電しゃ断器について

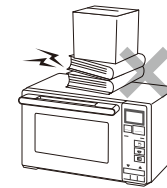
水気の多いところに据え付ける場合は、アースの他に漏電しゃ断器を設置することが義務づけられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

注意



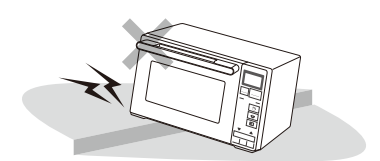
上にものを置いたり、布などをかぶせたりしない。

- 天面は必ず開放してください。変形・発火・火災の原因になります。



不安定な場所に置かない。

- 落ちたり、倒れたりして、ケガをする原因になります。また、置き台からはみ出して設置しないでください。

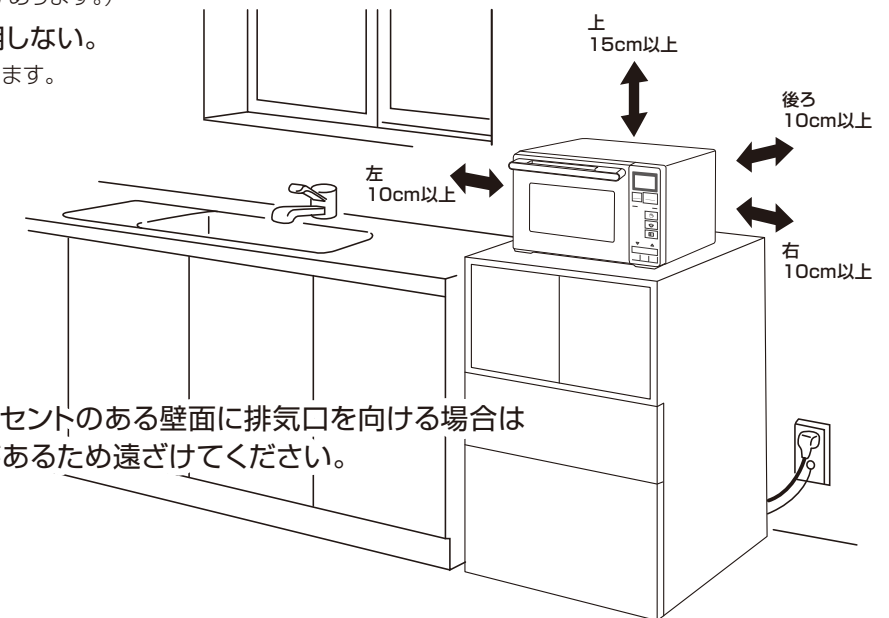


すき間をあけて置く。

- 過熱し火災の原因になります。また、左・右・後ろいずれかの面を必ず開放して設置してください。窓ガラスがある場合は、窓ガラスから20cm以上離してください。(窓ガラスが割れるおそれがあります。)

戸棚の中に置いて使用しない。

- 過熱し火災の原因になります。



熱に弱い家具やコンセントのある壁面に排気口を向ける場合は熱変形するおそれがあるため遠ざけてください。

お願い

加熱以外の目的に使わないでください。

- 加熱により、発火・発煙・やけどのおそれがあります。

ターンテーブルや容器を急に冷やさないでください。

- 加熱後、庫内にあった丸皿や容器を急に冷やさないでください。ヒビが入ったり、割れたりすることがあります。また、本体ドアに水をかけたりしないでください。

テレビやラジオから3m以上離してください。

- 雑音や映像の乱れの原因になります。

庫内がカラのまま作動させないでください。

- 庫内が異常に高温になり、故障・やけどの原因になります。

本製品の近くでは無線機器(無線LANなど)通信機能が低下することがあります。

- 無線機器の取扱説明書をお読みの上、ご使用ください。

根菜類は、少量での加熱をしないでください。

- 爆発・火花・発火・故障の原因になります。

加熱中は時々庫内を確認してください。

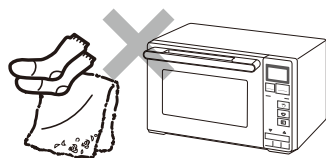
- 加熱しすぎによる容器の変形や発火を防ぐため、時々庫内を確認してください。

⚠ 注意

- 禁止** 吸気口・排気口をふさがない。
●内部の温度が上がり、火災の原因になります。
- 禁止** 庫内で発煙・発火した場合はドアを開けない。
●ドアを開けると勢いよく燃え、火災の原因になります。



- 禁止** 衣類・ふきんの乾燥など、調理以外に使用しない。
●過熱・異常動作して、発火・火災の原因になります。

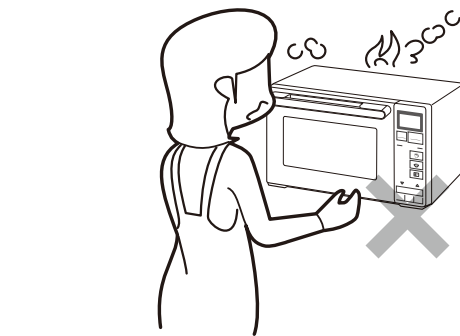
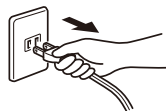


- 禁止** ドアに物をはさんだまま使用しない。
●電波が漏れ、人体に障害を与えるおそれがあります。

- 禁止** 庫内に衝撃を加えない。
●破損したり、落下してケガの原因になります。容器や食器の出し入れのときは、庫内のふちに当たらないように注意してください。



- 禁止** 電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く。
●コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



発煙・発火してしまったときは、次の処置をしてください。

- ① ドアを開けずに、取消キーを押してください。
- ② 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ③ 本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待ってください。
- ④ 鎮火しない場合は、水または消火器で消火してください。

処理後は…

そのまま使用せずに、必ず販売店に点検を依頼してください。

- 禁止** ドアに無理な力や衝撃を加えない。
●本体が倒れてケガをしたり、変形し電波漏れの原因になります。

- 禁止** 食品・油・煮汁などで汚れたままにしたり、加熱したりしない。
●さびや発煙・発火の原因になります。付着したときは必ずふき取ってください。

- 禁止** 長期間ご使用にならない場合は、安全のために電源プラグをコンセントから抜く。
●絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



調理上のご注意

- 指示** 缶詰、びん詰、レトルト袋の食品は容器に移してから加熱する。
●発火・破裂して、ケガ・やけどの原因になります。また鮮度保持剤(脱酸素剤)を入れたまま加熱しないでください。発火することがあります。

- 禁止** 卵はそのまま加熱しない。
●爆発(破裂)して、大変危険です。
●卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。ゆで卵のあたためもしないでください。

- 指示** 乳児のミルクなどのあたためは、仕上がり温度を確認する。
●幼児がやけどをするおそれがあります。よくかき混ぜてから仕上がり温度を確認してください。

- 禁止** 加熱しすぎない。
●根菜類は必要以上に加熱すると焦げたり発煙、発火の原因になります。
●根菜類は少量での加熱をしないでください。爆発・火花・発火・故障の原因になります。
●飲み物(牛乳・コーヒー・水など)や生クリーム、油分の多い液体などは加熱しすぎると、ふきこぼれたり、取り出すときに振動で突然沸騰して飛び散り、やけどのおそれがあります。
●飲み物は加熱前によくかき混ぜてください。(加熱後は、少し時間をおいてから取り出してください。)
●少量の食品(ポップコーンなど)、乾物、油のついた物などは発火することがあります。

- 指示** やけどにご注意ください。
●加熱中や、加熱後しばらくは内部が高温になっていますのでご注意ください。調理品を取り出すときはミトンなどをご使用ください。食品のラップを外すときは熱い蒸気などにご注意ください。

- 禁止** 金属製のもの、アルミホイルなどは使わない。
●火花が発生して、故障の原因になります。
※ただし、アルミホイルの電波を反射する特性を利用して、解凍などに部分的に使うことがあります。

- 高温注意** 容器の取り出しや、ラップを外すときは注意する。
●容器が熱くなっていたり、蒸気が一気に出てやけどをするおそれがあります。

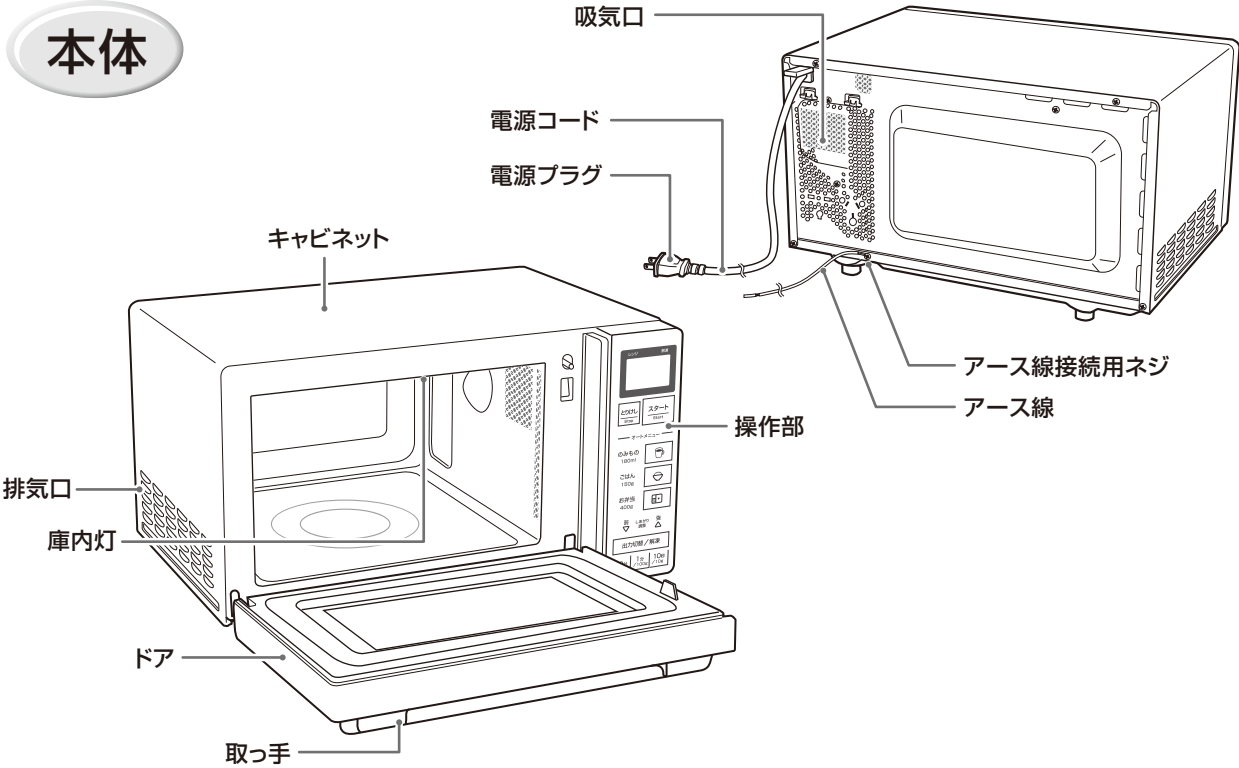
- 指示** 皮や殻のある食品は、切れ目や割れ目を入れて加熱する。
●破裂して、ケガ・やけどの原因になります。

- 指示** 容器のふたや栓は外して加熱する。
●破裂して、ケガ・やけどの原因になります。

- 指示** 加熱中は時々庫内を確認してください。
●加熱しすぎによる容器の変形や発火を防ぐため、時々庫内を確認してください。

ふたを外す

各部のなまえ



操作部

とりけし キー
設定を間違えたときや、加熱を途中で止めたいときに使います。
※加熱途中で調理の様子を確認したいときは、「とりけし」キーを押さず、ドアを開けて確認してください。(ドアを開け「あたためスタート」キーを押すと、加熱を再スタートします。)

出力切替/解凍 キー
押すごとに出力が切り替ります。
・50Hz:500W→350W→解凍
・60Hz:650W→500W→350W→解凍

時間設定/重さ設定 キー
加熱時間の設定をします。
押すごとに加熱時間や解凍する重さが増えます。
・加熱時間の設定:15分まで
・解凍する重さ :500gまで

表示部
出力・あたため時間・解凍重量などを表示します。

あたためスタート キー
加熱を開始するときに使います。

自動あたため キー
加熱時間や温度の設定を自動でおこないます。

のみのもの 180ml		→ 11 ページ
ごはん 150g		→ 12 ページ
お弁当 400g		→ 13 ページ

仕上がり調節 キー
「自動あたため」で使う時の、仕上りの強弱を調節します。

自動電源オフ機能
加熱後しばらく何もしないと、自動電源オフ機能がはたらき、待機状態になります。
ドアを開閉することで電源が入ります。
電源が入ると表示部に「0」と表示します。

レンジ 解凍

とりけし Stop スタート

オートメニュー

のみのもの 180ml

ごはん 150g

お弁当 400g

弱 しあがり調整 強

出力切替/解凍

10分 1分/100g 10秒/10g

※イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

使える容器・使えない容器

本製品で利用できる容器と使用できない容器があります。ご使用前に下の表をご確認の上、正しくお使いください。誤ってお使いになると燃えるリスクがあります。

○【使える容器】

使える	容器の種類	注 意
○	耐熱ガラス	● 容器または取扱説明書に記載されている耐熱表示をご確認ください。 ● 急加熱、急冷すると割れることがあります。 ● 強化ガラス・カットガラスなどは、耐熱表示のあるもののみ使えます。
○	耐熱プラスチック	● 耐熱性140℃以上のもの、電子レンジ使用可能の表示のあるもののみ使えます。 ● 油分の多い食品などは高温になるため使えません。 ● ふたは耐熱性のないものもありますので表示をご確認ください。
○	陶器・磁器	● 急加熱、急冷すると割れることがあります。 ● 金や銀など、金属を使った模様のあるものは火花が飛び容器を傷めることがありますので使えません。
○	クッキングシート	● 庫内壁面に接触させると焦げることがあります。
○	耐熱性のあるラップ	● 耐熱温度が140℃以上のもののみ使えます。 ● 油分の多い食品などは高温になるため使えません。

×【使えない容器】

使えない	容器の種類	注 意
×	一般ガラス 強化ガラス (耐熱でない)	● 耐熱表示のない一般ガラスや強化ガラス、カットガラスなどは使えません。
×	プラスチック (耐熱でない)	● 耐熱表示のないプラスチックは使えません。 ● ポリエチレン、フェノール、メラミン、ユリアなども使えません。
×	金属の絵付けをされた 陶器・磁器	● 金や銀など、金属を使った模様のあるものは火花が飛び容器を傷めることがありますので使えません。
×	漆器・竹・紙 木製品	● 塗りがはげたり、ひび割れや燃えたりすることがあります。 針金などを使用しているものはスパークすることがあります。 ● 長時間の使用で焦げることがあります。
×	アルミホイル 金属	● アルミホイル※1、ホーロー、金属カップなどは使えません。 ● 缶詰や、レトルト容器(材料にアルミ箔などを使用した容器)※2は別の容器などに移して加熱してください。

※1 電波を反射する特性を利用して、解凍などに部分的に使うことがあります。
※2 レトルト食品などの容器によっては電子レンジで調理できる場合があります。食品の容器の表示に従って調理してください。

チャイルドロック機能

お子さまが誤って操作をしないように「チャイルドロック機能」が搭載されています。

チャイルドロック機能を有効にするときは、を押しながら、をいっしょに押し続けてください。

- 電子音が鳴り、チャイルドロックが設定されます。

チャイルドロック機能を解除するときは、もう一度上記操作を行ってください。

- 電子音が鳴り、チャイルドロックが解除されます。



- チャイルドロック時のバックライトは約5分後に消灯します。バックライトが消灯した後チャイルドロックを解除するときはドアを開閉し、再度表示を点灯させてから操作を行ってください。
- チャイルドロック機能が有効のときは、どのキーを押しても操作できません。



使い方 手動調理(ワンタッチあたため加熱)

簡単な操作で食材を温めるときの手順です。

※始めに電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ※アース端子が接続されていることをお確かめください。

※初めてお使いになるときは、煙が出たり、においがすることがありますが、故障ではありません。必ず換気をしてご使用ください。

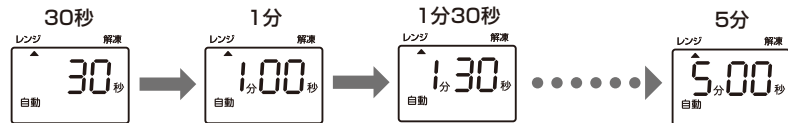


1 ドアを開け食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。
- 食品を直接庫内に置かないでください。

2 スタートを押して加熱する

- 庫内が点灯して加熱が始まります。
- 押すごとに**30秒**のタイマーがはたらき、最大**5分**までタイマー時間が増加します。



- キーを押すとすぐにカウントが始まりますので、実際の表示は上記と異なります。例えば2回押すと表示は1分ではなく59秒、58秒などになっています。

3 できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- 5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります。



- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「あたためスタート」キーを押すと、残りの加熱を再開します。
- やけどをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- 調理が終わったら毎回お手入れをしてください。食材のカスなどが残ったまま調理を続けると発火する原因になります。

使い方 出力切替(あたため)/解凍

レンジ出力の目安 出力は、電源周波数50Hzまたは60Hzによって変わります。(16ページ参照)
●50Hz: 500W、350W ●60Hz: 650W、500W、350W ●解凍: 200W(50Hz/60Hz)

解凍のポイント

- 1度に解凍できる重さは、100～500gです。
- 食品は、同じ種類や大きさにそろえてください。
- 冷凍庫から出したばかりの凍った食品をお使いください。
- 食品を冷凍するときは、かたまりを約200gずつに分け、3cm以内の厚みにそろえてください。
- 魚など厚みのある食品は、向きや上下を変えながら解凍します。

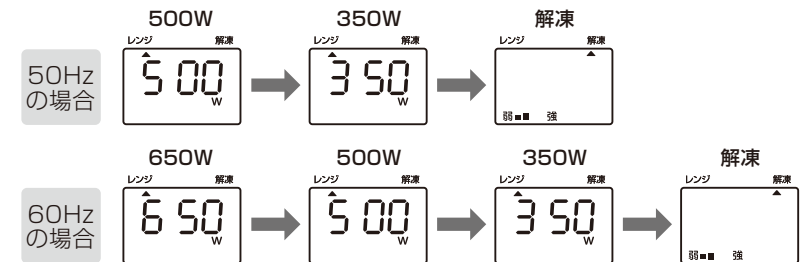


1 ドアを開け食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。
- 食品を直接庫内に置かないでください。

2 出力切替/解凍を押して出力を選ぶ

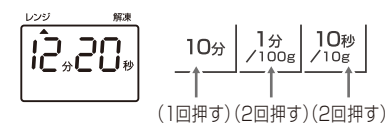
- 押すごとに出力が切り替ります。



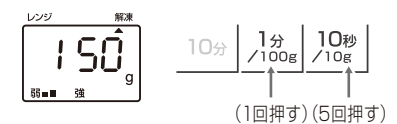
3 10分 | 1分/100g | 10秒/10gを押して加熱時間、または解凍する食品の重さを設定する

- 「500W」の設定で加熱する場合は、「調理時間の目安について」(14ページ)を参照してください。
- 「解凍」する食品の重さは、10g単位で設定できます。150gの場合は、最初は100gに合わせて様子を見ながら加熱してください。

例: 12分20秒加熱する場合



例: 150gの食品を「解凍」する場合



- 解凍する場合のみ、で仕上がりの調節をすることができます。
- 解凍する場合は、実際より少な目のグラム数に合わせ、様子を見ながら加熱することをオススメします。(例: 200g→150g、150g→100g)

4 スタートを押して加熱する

- 庫内が点灯して加熱が始まり、残り時間が表示されます。

5 できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- 5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります。

途中で操作を変更したり止めるときは

を押して、**2**からやり直してください。

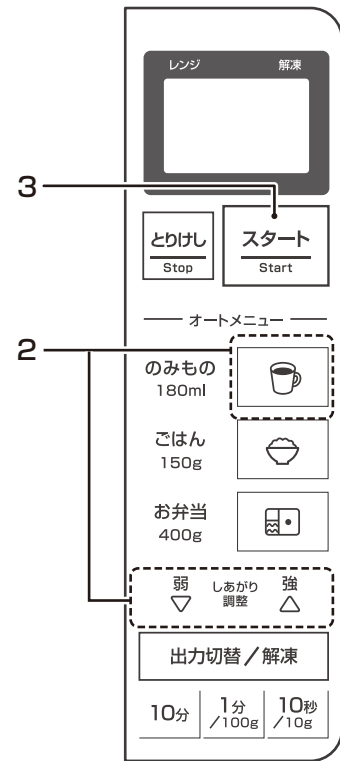
途中で操作を変更したり止めるときは

を押して、**2**からやり直してください。

使い方 自動あたため(のみもの)

あたためのポイント(のみもの)

- コップは低めの広口容器を使い、容器の8分目まで入れてください。
- 時間設定の基準量は、約180mlです。(目安)
- 加熱前・加熱後は、必ずスプーンなどでよくかき混ぜてください。



1 ドアを開け食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 を押す

- 加熱時間が表示されます。



仕上がり調節したいときは 弱 しあがり調整 強 を押す

- 押すごとに、**強弱4段階**の調節ができます。
- 「強」: 加熱時間が5～10%長くなります。
- 「弱」: 加熱時間が5～10%短くなります。



仕上がり
「弱」にした場合



仕上がり
「強」にした場合

3 スタートを押して加熱する

- 庫内が点灯して加熱が始まり、残り時間が表示されます。

4 できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- 5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります。

途中で操作を変更したり止めるときは

とりけし を押して、2 からやり直してください。



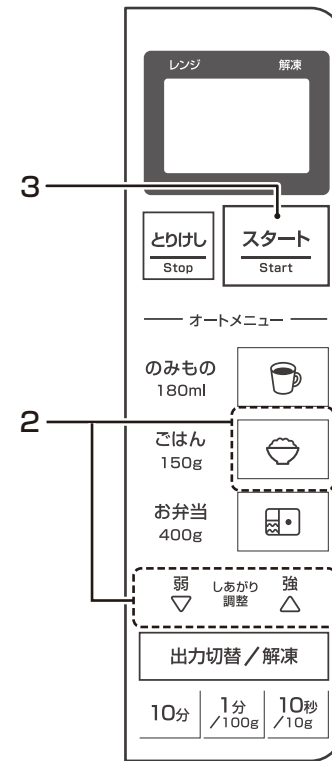
注意

- 飲み物を加熱しすぎると、突然沸騰してやけどの原因になります。牛乳・コーヒー・お酒などはとくにご注意ください。
- 加熱をしすぎたときは、そのまま20～30秒ほど庫内で冷ましてから取り出してください。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「あたためスタート」キーを押すと、残りの加熱を再開します。
- やけどをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから行ってください。

使い方 自動あたため(ごはん)

あたためのポイント(ごはん)

- ごはんは容器に入れ、軽くラップします。
- 時間設定の基準量は、約150gです。(目安)
- ラップは、加熱後はすぐに、ゆっくりと外してください。



1 ドアを開け食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

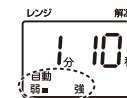
2 を押す

- 加熱時間が表示されます。



仕上がり調節したいときは 弱 しあがり調整 強 を押す

- 押すごとに、**強弱4段階**の調節ができます。
- 「強」: 加熱時間が5～10%長くなります。
- 「弱」: 加熱時間が5～10%短くなります。



仕上がり
「弱」にした場合



仕上がり
「強」にした場合

3 スタートを押して加熱する

- 庫内が点灯して加熱が始まり、残り時間が表示されます。

4 できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- 5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります。

途中で操作を変更したり止めるときは

とりけし を押して、2 からやり直してください。



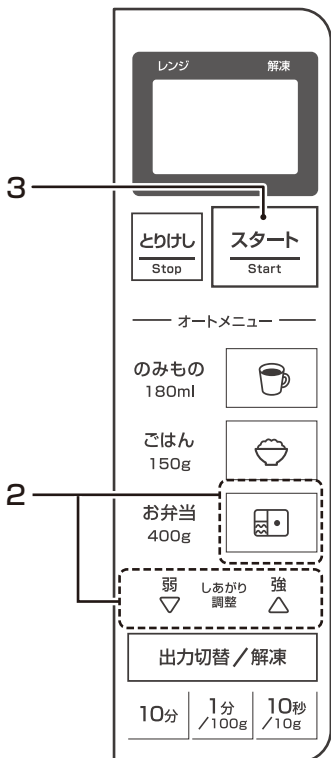
注意

- 加熱後ラップはゆっくりと外してください。蒸気がふき出し、やけどのおそれがあります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「あたためスタート」キーを押すと、残りの加熱を再開します。
- やけどをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから行ってください。

使い方 自動あたため(お弁当)

あたためのポイント(お弁当)

- 包装しているラップやふたを、必ず取り外してください。
- あたためるときは、1個ずつあたためてください。2段積みにはしないでください。上手にあたたまりません。
- 時間設定の基準は、約400gです。(目安)



1 ドアを開け食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 を押す

- 加熱時間が表示されます。



仕上がり調節したいときは

- 押すごとに、強弱4段階の調節ができます。
「強」: 加熱時間が5～10%長くなります。
「弱」: 加熱時間が5～10%短くなります。



仕上がり
「弱」にした場合



仕上がり
「強」にした場合

3 スタートを押して加熱する

- 庫内が点灯して加熱が始まり、残り時間が表示されます。

4 できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- 5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります。



注意

- 加熱するときは、ラップやふたを外し、調味料の入った容器や袋、ゆでたまご、アルミケースを取り出してください。火花が出たり、破裂によるケガ、やけどの原因になります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「あたためスタート」キーを押すと、残りの加熱を再開します。
- やけどをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから行ってください。

途中で操作を変更したり止めるときは

とりけしを押して、2からやり直してください。

調理時間の目安について

温め時間を設定するときの目安を表示してあります。
温め前の食品の温度や種類によって適正な時間が変わります。様子を見ながら加熱してください。
※食品に加熱時間などの表示がある場合は、そちらも参考にしてください。

500Wの設定で加熱する場合 (ラップをします)

	食品名	分量	加熱時間(約)	ポイント
室温・冷蔵	ごはん	1杯(150g)	1分15秒	ご飯が固いときは少量の水をかける。
	チャーハン	1皿(250g)	2分20秒	
	バターロール	1個(40g)	10秒	
	みそ汁	150ml	1分45秒	
	焼き魚	1切(80g)	50秒	
	煮魚	1切(100g)	1分	
	ハンバーグ	1個(100g)	1分10秒	
	天ぷら	100g	40秒	キッチンペーパーなどの上に重ならないように並べる。
	とんかつ	1枚(100g)	40秒	
	シューマイ	10個(180g)	1分45秒	ラップでゆったりと包み、加熱後、ラップをしたまま少々蒸らす。
	肉まん・あんまん	1個(80g)	50秒	
	野菜炒め	150g	2分20秒	
	煮物	200g	2分20秒	
	カレー、シチュー	300g	3分30秒	加熱後、かき混ぜて様子を見る。
	牛乳	180ml	1分10秒	加熱前と加熱後によくかき混ぜる。
	お酒	1本(180ml)	1分	
	お弁当	約400g	3分	調味料の入った容器やアルミケースなどを取り除く。
	どんぶりもの	約300g	3分	
ゆで野菜	キャベツ	200g	3分30秒	用途に合わせた大きさに切った後、水でぬらして軽くしぼったキッチンペーパーの上に、重ならないように並べる。 (あく抜きが必要な野菜は、塩水に浸してあく抜きをしておく。)
	にんじん	200g	4分40秒	
	じゃがいも	150g	3分	
	なす	100g	2分20秒	
	ブロッコリー	100g	2分20秒	



注意

- あんまは、あんが先に熱くなり、加熱しすぎると発煙・発火のおそれがあります。加熱時間は控えめにしてください。
- 冷凍野菜は、少量の加熱はしないでください。発火・発煙のおそれがあります。
- 加熱しすぎると、取り出すときに突然沸騰して飛び散ったり、やけどをすることがあります。そのまま20～30秒ほど冷ましてから取り出してください。

【解凍・半解凍】 食材の重量は を押して設定します。大きさ、厚さをそろえて冷凍しておくとうまく解凍できます。

お手入れのしかた

警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、
また濡れた手で抜き差ししない。

- 感電やケガをするおそれがあります。



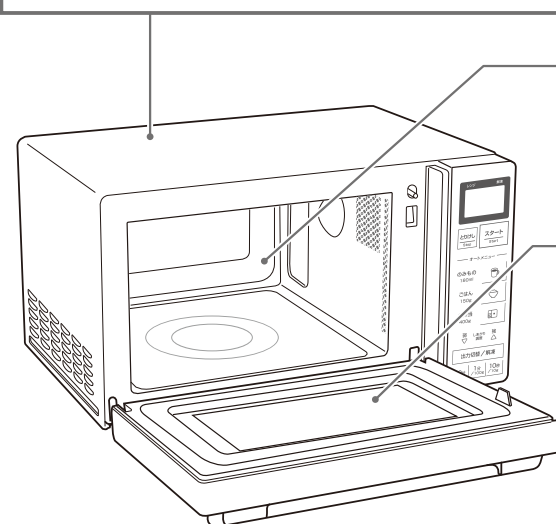
本体や庫内に水をかけない。

- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災の原因になります。



キャビネット（本体）

- 固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
- 洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。

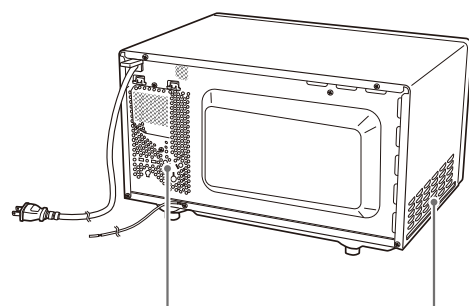


庫内・ドアの内側

- 固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
- 汚れが落ちにくい時は…
 - ① ふきんを濡らし、軽く絞って庫内に置く。
 - ② 「あたため」で1分～2分加熱する。
 - ③ 5分程そのまま放置する。
 - ④ ふたを開け、熱さを確かめながらやけどに注意して庫内を拭き取ります。

ドア

- 固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
- 洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。



吸気口・排気口

- やわらかい布などで乾拭きしてください。
ほこりが吸気口などに入り込んでいる場合は、掃除機のノズルなどを使ってほこりを吸い取ります。

電源プラグ

- 柔らかい布などで乾拭きしてください。液体は使わないでください。



ご注意

- 揮発性のあるものは使わないでください。
ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用すると、変形・発煙・発火の原因になります。
- 洗剤をお使いになる場合は、台所用中性洗剤（食品、野菜、調理器具用）をうすめて使用してください。
- スチームクリーナーを使用しないでください。

電源プラグ・コードの安全点検

- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか？
- 電源プラグがコンセントに根元まで確実に差し込まれていますか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付着していませんか？

転居されるときは

このレンジの最大出力は、電源周波数50Hz
または60Hzによって変わります。

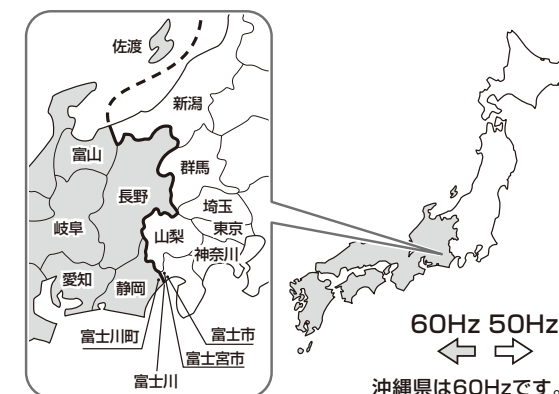
50Hz	500W	350W	200W	
60Hz	650W	500W	350W	200W

- 引越などで電源周波数が変わりますと、レンジ加熱時の最大出力も変わります。
- 引越などで移転先の電源周波数が不明なときは、お近くの電力会社にお問い合わせください。
- 必ずアース線を取り付けてください。
- 電源周波数は東日本では50Hz、西日本では60Hzです。（右図参照）

静岡県での50Hzと60Hzの境界

50Hz地域 富士市、富士宮市、富士郡芝川町以东

60Hz地域 静岡市清水区、庵原郡富士川町、由比町以西



故障かな？と思ったら

異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
まったく動かない	■ 停電していませんか？ ■ 配電盤のブレーカーが切れていませんか？ ■ 電源プラグが抜けていませんか？ ■ 表示部は「0」が表示していますか？ →自動電源オフ機能が働いています。（7ページ参照） ドアを開閉し、表示部に「0」表示が出てから操作してください。 ■ チャイルドロック機能がはたらいていませんか？ →チャイルドロック機能を解除してください。（9ページ参照）
「あたためスタート」キーを押しても加熱しない	■ ドアが完全に閉まっていますか？ →ドアを確実に閉めてください。 ■ 「出力」、「時間」、「重さ」を設定しましたか？
火花が出る	■ アルミホイル、金串、金粉、銀粉の飾りのある容器を使っていますか？ →使用できる容器に変えてください。 「使える容器・使えない容器」（8ページ）を確認してください。 ■ 庫内やドアに、食品カスなどが付いていませんか？ →食品カスなどを取り除いてください。 ■ 食品を入れずに加熱していませんか？
いやなにおいがしたり、煙が出たりする	■ はじめてお使いになるときは、煙が出たり、においがすることがありますが、故障ではありません。必ず換気をしてご使用ください。 ■ 庫内やドアに、食品カスなどが付いていませんか？ ■ 煮汁などの油や液体をこぼしていませんか？
加熱終了後に音がする	■ 電気部品を冷却するために、本体内部のファンが回っている音です。故障ではありません。
ドアがくもり水滴が落ちる	■ 食品から出た水分や水蒸気によるもので、本体に影響はありません。
何も表示していない	■ ドアを閉めてしばらくすると、自動的に待機状態になります。（自動電源オフ機能7ページ参照） →ドアを開閉し、表示部に「0」表示が出てから操作してください。

上記の処置をしても直らなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検・修理をお申し付けください。

- お客様ご自身での修理・改造は危険を伴いますので絶対にしないでください。

※ 修理には特殊な技術が必要です。

仕 様

種 類	電子レンジ
定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
定 格 消 費 電 力	950/1300W
定 格 高 周 波 出 力	500/650W
発 振 周 波 数	2450MHz
外 形 寸 法	幅485×奥行354×高さ286mm
庫 内 寸 法	幅295×奥行318×高さ180mm
質 量	12.3kg
電 源 コ ー ド 長	約1.5m
区 分 名	A
電子レンジ機能の年間消費電力量	59.5kWh/年
年間待機消費電力量	0.0kWh/年
年 間 消 費 電 力 量	59.5kWh/年

- 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による値を表示しております。
- 高周波出力はJIS C9250に規定する第2法によって測定したものです。
- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

アフターサービスについて

修理を依頼されるとき

16ページの表に従ってご確認してください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。
なお、食品の補償等製品修理以外の責任はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証期間：お買い上げの日から本体/1年間 発振管(マグネトロン)/2年間

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。
(注：補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料

診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代

修理に使用した部品および補助材料代です。

配送料

修理品を回収、およびお届けする費用です。

●「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

ユアサブライムス株式会社は、お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

安全に末永くお使いいただくために

愛情点検



★長年ご使用の『電子レンジ』の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 異常な音や焦げくさい臭いがする
- 自動的に切れないことがある
- スパーク(火花)や煙が出ることもある
- その他異常や故障がある

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。